

充実した学校生活のために

校長 岩崎 豊

新年度が始まり、生徒たちは新たな目標を持ち、スタートしました。あっという間に1ヶ月が過ぎ5月を迎えました。新しい環境の中で緊張感を持って学校生活を送ってくれています。4月19日(木)にクラブ編成があり、部活動が本格的に始まりました。体力的にも精神的にも少し疲れが見えてくる頃かと心配しています。

さて、「目標に準拠した評価」に移行して4年目を迎えます。どの学年においても定期考査だけでなく、日頃の授業を大切に、学習に取り組んでいく必要があります。生徒たちも意識して授業に臨んでくれているようです。「歳月人を待たず」ということわざがあります。時間は人の都合とは関係なしに刻々と過ぎていくものであり、人を待ってくれることなどない。二度と戻らない時間を無駄にすることはならないということです。人はみんな同じだけの時間を過ごします。しかし、時間の使い方の上手な人と下手な人とでは成果に大きな開きが生まれてくるものです。中学校生活は授業をはじめ部活動・学級活動・生徒会活動・学校行事などととても忙しいと思います。生徒の皆さんには、まず自分の達成可能な目標を定めてどのような場面でどのように取り組んでいくのかを決めてほしいと思います。例えば授業中には集中し、先生の話や友達の意見に耳を傾ける。部活動では技術面、精神面で達成可能な目標を定めて取り組んでみる。家庭学習の時間を設定し、机に向かって勉強(予習・復習)に取り組んでみる。など無理のない範囲で自分なりの上手な時間の使い方を考えてみてください。時間を有意義に使い、充実した中学校生活を送ってくださることを願っています。

最後に5月8日から11日まで家庭訪問が予定されています。お子様の学校生活の様子、ご家庭での様子など心配されていることなどございましたら担任にご相談下さい。生徒たちが安心・安全に学校生活を送ることが出来るよう教職員一同、教育活動に取り組んでまいります。今後とも保護者の皆様、地域の皆様のより一層のご支援を賜りますようお願いいたします。